

総合戦略推進会議の進め方について

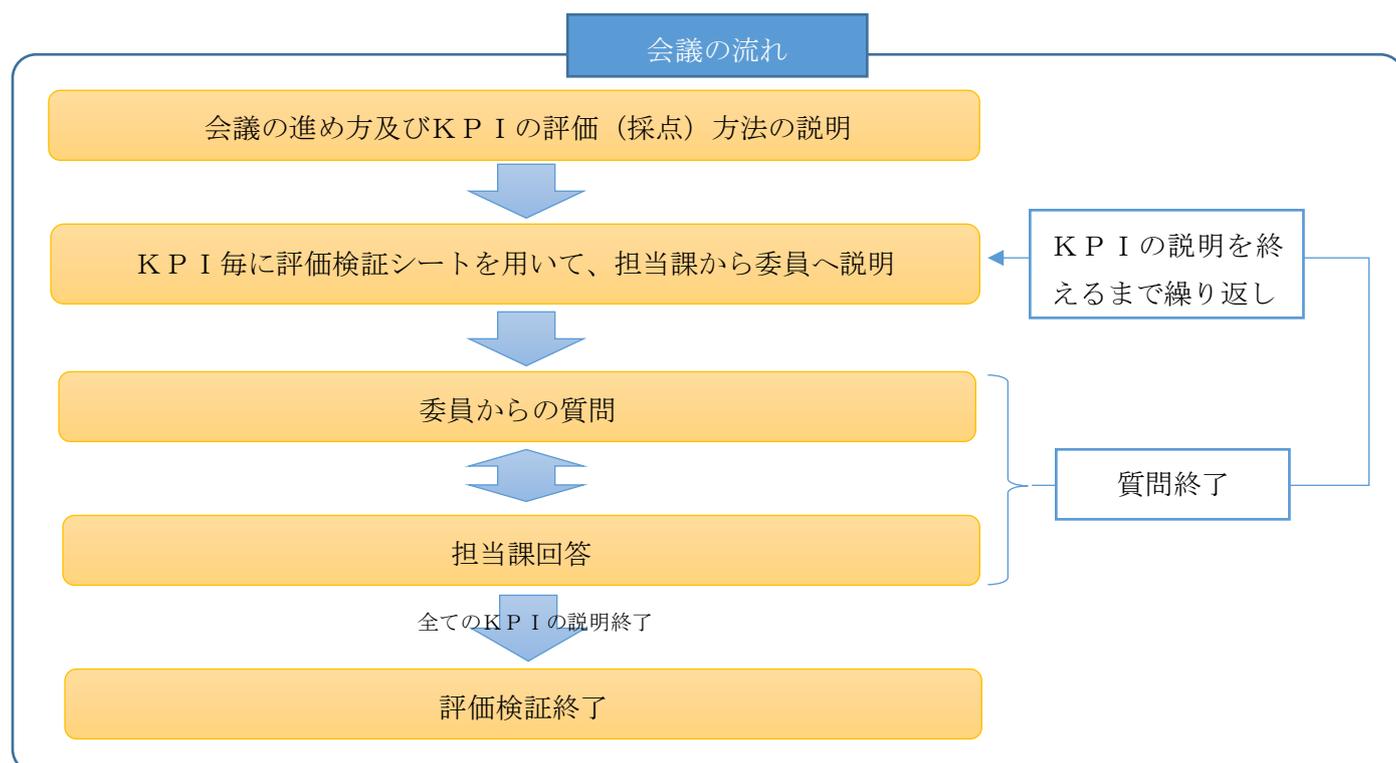
1. 会議の開催について

本年度も昨年度と同様、会議を基本目標ごとに2日に分けて開催します。開催日ごとの評価項目は次のとおりです。

- (1) 平成30年7月11日（水）：基本目標1及び2について
- (2) 平成30年7月24日（火）：基本目標3及び4について

2. 会議の進め方について

(1) 会議全体の進め方について



(2) 担当課からの説明について

会議を効率的に進行させるため、担当課からは要点のみの説明となります。資料2のKPI評価シートにおける説明事項は次のとおりとなりますので、御了承願います。

- 説明事項：① ページ番号・重要業績評価指標（KPI）
- ② 今年度のKPI実績及び目標達成率
 - ③ 担当課評価
 - ④ 今後の改善点

(3) 質問方法について

時間の都合上、質問をできなかった場合は、資料5の委員意見記載シートに御記入ください。

3. K P I の評価検証方法について

担当課評価及び委員評価の基準については、次のとおりとなります。

(1) 担当課評価について

担当課評価		
A	順調	目標以上に進捗しており、継続して事業を推進する。 (参考指標：K P I 達成率100%以上)
B	概ね順調	ほぼ目標どおりに進捗しており、継続して事業を推進する。 (参考指標：K P I 達成率80%以上、100%未満)
C	やや遅れている	目標をやや下回っており、要因の分析を要する。 (参考指標：K P I 達成率60%以上、80%未満)
D	遅れている	目標を大きく下回っており、要因の分析と目標値の見直しを要する。 (参考指標：K P I 達成率60%未満)

※なお、A～Dの基準は必ずしも当てはまるものではなく、理由があり、担当課評価を変更している場合は、個別で評価シートに記載しております。

(2) 委員評価について

改善案を示した形で評価を行うため、事業実績やK P I の内容と改善案について個別に三段階評価を行い、それぞれの評価から総合評価を算出します。なお、事業が目標以上となっており、改善案が特にない事業については、効果をより一層高めるための工夫点を担当課が記載しております。

三段階評価の基準および総合評価の算出方法については次のとおりとなります。

【評価基準】

評価	事業実績	改善案・工夫点
◎	目標以上に進捗しており、継続して事業を推進する。	改善案もしくは工夫点について非常に評価できる。
○	ほぼ目標どおりに進捗しており、継続して事業を推進する。	改善案もしくは工夫点について評価できる。
×	目標を下回っており、要因の分析と事業内容の見直しを要する。	改善案もしくは工夫点について見直すべきである。

【総合評価算出表】

事業実績／改善案	◎	○	×
◎	A	A	B
○	A	B	C
×	B	C	D

(3) 委員評価記載シートについて

委員評価には資料4の委員評価記載シートを使用いたします。各KPIの右に評価欄を設けておりますので、前述のとおり、◎、○、×の三段階で評価してください。

【評価シート記載例】

NO.	目標	具体的な施策	重要業績評価指標 (KPI)	業績			担当課及び評価	委員評価		
				最終年度	H28目標	H28実績		事業評価	改善点・工夫点	
1	(ア)居住環境の整備	①被災者の居住環境の整備	新市街地整備事業完成率	100%	92.5%	92.5%	区画整理第1課	A	◎	×
2			防災集団移転促進事業完成率	100%	92.5%	83.1%	集団移転推進課	B		
3			土地区画整理事業完成率 既成市街地 住居系	100%	88.4%	67.6%	区画整理第2課	C		
4			復興公営住宅完成率	100%	84.4%	78.1%	復興住宅課	B		
5			民間発事業	100%	100%		整備課			

2箇所の評価（◎、○、×）を記載

記載例の場合、評価は事業評価：◎ 改善点・工夫点：×
の組み合わせなので、総合評価はB